

守山市内の自治会員約千三百名が参加し、午前九時三十分、第一部の式典が開式となりました。主な式次第は、本和宏守山市長の式辞



来賓あいさつ  
各種表彰  
守山市議会議長、三日月大造滋賀県知事、岩佐弘明滋賀県議会議員から祝辞を頂きました。  
その後「防火宣言」を全員で唱和したあと、湖南広域消防局消防

当日は、好天に恵まれましたがかなり気温が低く寒い日でした。出席の皆様にはご協力ありがとうございました。  
さて、火災原因の一番は「電気機器」です。守山市の平成二十九年中の火災発生件数は十九件(うち十四件が建物火災)でした。主な火災原因は電気機器三件、たき火二件、火遊び二件です。「放火」されるかもしれないという観点で、燃えやすいものを置

式が行われました。三役・組長・自主防災委員のみなさん三十六名が、藤棚横の防災倉庫に集合し消防ポンプ車を牽引しながら式典会場の守山市民ホールに向かいました。

### 消防出初式に参加しました

一月七日(日)守山市消防出初式が行われました。三役・組長・自主防災委員のみなさん三十六名が、藤棚横の防災倉庫に集合し消防ポンプ車を牽引しながら式典会場の守山市民ホールに向かいました。

## 広報 下之郷

### 発行責任者

下之郷自治会

会長 中川 法夫

下之郷の人口	
1月31日現在	
男	1,110人
女	1,102人
計	2,212人
世帯数	
803世帯	

音楽隊による演奏がありました。日頃の練習の成果を發揮され、みなさん熱心に聞き入っていました。

第二部は、市民ホール隣の駐車場に移動して「一斉放水」が実施されました。我が下之郷自治会は今年放水当番となり、他の分団・消防団・消防車とともに一斉放水を実施しました。

### 消防出初式に参加しました

各組の一時避難場所の一覧作り年末年始夜警の見直し(平成二十九年より一日二回を一回に)

### 交通安全管理

各組の一時避難場所の一覧作り年末年始夜警の見直し(平成二十九年より一日二回を一回に)

### 道路補修

百歳体操開始(平成二十九年よ

### カーブミラー設置

百歳体操開始(平成二十九年よ

### カ所、本郷一か所)

### 福祉関係

百歳体操開始(平成二十九年よ

### り八代と本郷月各二回)

### カフエ型サロン(町外での実施

### 含む)、獅子舞案内と太鼓樂

### 各種まちづくり事業の展開

### (「わ」で輝く報奨金申請四件)

### 町民が集う場作りのための娛樂

### 用具の購入と寄付の呼びかけ

### 5. ゴミ美化関係

### ゴミ集積所ケージ塗替え(六か所)

### ゴミ集積所屋根修理(六か所)

年未年始夜警のお礼  
準会費・協力金事業所  
左記の事業所から準会費・協力金を頂戴いたしました。ご協力ありがとうございました。(敬称略・順不同)  
O H (ヒロシマ家具センター)、あ

年未年始の夜警については、皆様のご協力を頂き無事終了しました。ありがとうございました。

年未年始の夜警については、皆様のご協力を頂き無事終了しました。ありがとうございました。

年未年始の夜警については、皆様のご協力を頂き無事終了しました。ありがとうございました。

1. 自治会館外装・雨漏り改修工事(平成二十八年)
2. 改修記念チギヤラリー開催中八代公民館雨戸改修・樹木剪定内装・玄関バリアフリー化工事(平成二十九年)
3. 防災関係ホース格納箱修理(十一か所)と点検システムの確立街灯総点検・新規設置(二か所)と撤去(二か所)
4. 防災倉庫整理・改修
5. 防災倉庫整理・改修
6. 広報関係

1. 広報「下之郷」のカラー化と紙面充実(二面→四面)
2. 「年賀状作成講座」「パソコン相談室」の開設
3. 町内掲示板の改修
4. その他

いあい整骨院、東工務店、アレンジ、伊藤佑セルフステーションもりや、エブリー整骨院、うえむら歯科医院、近江安全産業社、大崎設備工業、カーポイントフエリス、カナリース、サーケルK守山下之郷店、サイクルショップ池田、サガミ滋賀守山店、三光滋賀工場、セブンイレブン、第一観光サービス、チエリオコープ、レーシヨン滋賀営業所、ちゃんこ北野、東洋ビルホーム、トヨタカ

いんに基づき、有効な方法で実施されています。実際にかかる費用よりも割安です。詳細は、毎年四月発行の「すこやかセンターだより」をご覧ください。

これ以外に、男性が五十歳代になると急に罹患率が増える前立腺がんがあります。泌尿器科のある病院で定期的に腫瘍マーカーなど検査を受けられることをおすすめします。

### 二月のサロン

二月十五日、ライズヴィル都賀山レストランにて「お出かけサロン」を実施しました。食事の後、六十人の参加者は光永姉妹のフルートとピアノでクラシックの小品を存分に楽しみ、エレガントなひと時を過ごしました。

二月二十六日、自治会館で今年度三回目の「カフエ型サロン」を実施しました。お昼には福祉委員会手作りの焼き込みご飯と柏汁をいただき、午後からは、伊勢神楽・山本勘太夫一行の獅子舞を一度三回目の「カフエ型サロン」を実施しました。お昼には福祉委員会手作りの焼き込みご飯と柏汁をいたしました。皆様のご協力のお陰で何とか無事発行を終えることができました。

本年度最終回の発行となりました。皆様のご協力のお陰で何とか無事発行を終えることができました。我が下之郷自治会は今年放水当番となり、他の分団・消防団・消防車とともに一斉放水を実施しました。

かなるようになります。家の周りは明るくしましょう。冬はストーブによる火災に注意しましょう。カセットコンロ用ボンベの使用や廃棄に注意しましょう。住宅用火災警報器を設置しましょう。（湖南広域消防局北消防署の資料より）

●ゴミ美化問題委員会  
ゴミの分別意識の高揚と自治会員全員のモラルの向上を目指して、年五回のゴミ集積所への「ゴミ出しルール」厳守の取組を実施しましたが、未だルールを守れない人がいることが判明し、その都度写真などで呼びかけました。全員参加の年二回の一斉清掃の取組では、「プランターの花植え」「くすのき通りの低木剪定と清掃」「桜並木の除草と清掃」「自転車道の清掃」を実施しました。



老朽化が目立つゴミ集積所について、ペンキ塗替えと一部扉の修理を行いました。

●活動報告

一般会計収支決算（中間決算）

単位：円

支出の部	
項目	決算額
総務費	2,558,898
助成金・負担金	1,047,100
事業費	3,024,547
会館建設積立金	3,000,000
繰出金	850,000
予備費	648,286
合計	11,128,831

収入の部	
項目	決算額
繰越金	2,895,194
会費	6,309,000
交付金・補助金	4,041,644
雑収入	80,320
合計	13,326,158

以上活動報告、会計報告について、全会一致で承認されましたのでご報告します。その後、自治会館の建設について質問がありました。

●自治会長挨拶  
自治会長 中川法夫

この三月をもちまして二年間の三役任期を終えるにあたり、平成二十八・二十九年度の取組を報告します。

『絆と誇り』を大切にするまちづくりの目標のもと、例年行っている事業を除き、まず取り組めなかつたこととして、自治会館の新築検討と大川（石田川）架橋の拡幅など二点があります。次に新たに実現できたことを項目別に1～7にまとめました。

●開催されました。  
二月十一日（日）午前十時三十分より自治会館において「平成二十九年度下之乡自治会定期総会」が開催されました。

まず「人権学習会」を実施し、部落差別の問題についてビデオを視聴しました。

その後の総会の主な議事は平成二十九年四月から十二月までの活動報告と会計報告です。

●活動報告

●総括  
自治会の役割は「住みやすいと実感できるまちづくり」を進めることだと認識し、全員が活動で生き、助け合い、喜び合う自治会を創るために活動してまいりました。

完成を記念して、下之乡町内の得意な分野を持つみなさんの作品による「ブチギヤラリー」を実施しています。

二月は写真展、三月は能面と自治会の回顧展、以降十二月まで実施する予定ですので是非一度見学に来て下さい。左の写真は二月の写真展の様子です。



●夏まつり委員会  
自治会員相互のコミュニケーションを図ることを目的とし、全員参加の中で企画・立案を行いました。

みなさまのご協力のおかげで、各出し物・各コーナーともに大きな盛り上がりで、好評のうちに終了することができました。



●交通安全対策委員会  
交通弱者を交通事故から守る活動として、小学生の登校時の立ち番の実施下之乡スクールガード（自発的活動）、子ども会、PTA活動のサポート

県道赤野井線の歩道の確保を県と市に働きかけ、現在工事中道路の不良個所の補修およびサポート

など、自治会員からの要望はおむね満たすことができました。

●福祉委員会  
「長寿を祝う会」「ミニサロン」については自治会員のご協力を得て、多くの参加者から喜ばれる活動となりました。

新企画として、「カフェ型サロン」と「百歳体操」を試行したところ多くの参加者となりました。

十年後には積立金も六千万円となり、行政の補助も合わせると何か建替えができるのではないかと考えている、今後も土地の選定も含めて継続して検討していく、との回答がありました。

また、一時避難場所の意味がありましたが、よくわからないとの質問がありました。

下之乡自治会の最終避難場所は守山中学校であり、食料・飲料水・救護施設等が設置されるが、他の自治会も避難してくるので非常に錯綜することが予想される。まずは組単位で安否確認をしてから最終避難場所へ移動するほうが人的被害を最小限にすることができるのではないかと考えているとの回答がありました。

災害時の対応も自治会で取り上げるべき重要な問題です。一時避難場所を各組単位で指定いただけ、万一の場合には組単位で行動し、最終避難場所である守山中学へ避難する体制を整えました。

各委員会別の活動は以下のとおりです。

●自主防災委員会  
定期的な防災訓練の実施はもとより、消火栓の点検・ホース補充交換、新規団地への消火栓補充・自治会館内の消火システムの点検修理等を実施しました。

年末年始の防犯・防火のための夜警の実施、自治会館の防火活動実施など防災が自治会に与えられた重要な任務との認識で取り組むことができました。